

2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年8月12日

上場会社名 株式会社コプロ・ホールディングス 上場取引所 東 名
 コード番号 7059 URL <https://www.copro-h.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 清川 甲介
 問合せ先責任者 (役職名) 管理本部長 (氏名) 倉持 寛 TEL 052-589-3066
 四半期報告書提出予定日 2020年8月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	3,606	19.3	198	△33.6	198	△33.2	188	2.0
2020年3月期第1四半期	3,023	—	298	—	297	—	184	—

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 188百万円 (2.0%) 2020年3月期第1四半期 184百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	40.03	39.38
2020年3月期第1四半期	39.27	38.56

(注) 当社は2019年3月期第1四半期については、四半期連結財務諸表を作成していないため、2020年3月期第1四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	7,874	5,488	69.7
2020年3月期	8,030	5,487	68.3

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 5,488百万円 2020年3月期 5,487百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	20.00	—	40.00	60.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期（予想）	—	20.00	—	50.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	7,237	17.2	408	△39.0	408	△38.9	332	△23.9	70.47
通期	15,398	17.3	1,670	4.9	1,669	5.3	1,148	6.0	243.71

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有
新規 1社 （社名）GOPRO GLOBALS PTE. LTD.（シンガポール共和国現地法人）
（注）詳細は、添付資料6ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動）」をご覧ください。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
② ①以外の会計方針の変更：無
③ 会計上の見積りの変更：無
④ 修正再表示：無

- (4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期1Q	5,000,000株	2020年3月期	5,000,000株
② 期末自己株式数	2021年3月期1Q	285,026株	2020年3月期	286,000株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期1Q	4,714,089株	2020年3月期1Q	4,710,000株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性がございます。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、米中対立に起因する国際的な緊張の高まりに加え、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大の影響により、先行き不透明な状況が継続いたしました。人材派遣業界においては、国内の労働人口の減少により、多くの業界が人材確保に苦慮しておりますが、一部では派遣やアルバイト等の非正規雇用者数を削減する動きも見られております。しかしながら、当社グループの主要顧客が属する建設業界においては、技術者の高齢化及び若手不足が急速に進行しており、生産性向上による省人化を前提とした場合においても、団塊世代の大量離職をカバーするために新規入職者数を確保することが求められているため、派遣技術者の利用は今後も増加すると見込まれます。

このような事業環境のもと、当社グループは2020年4月に3支店(千葉支店、静岡支店、北九州プラント支店)を新規開設し、事業基盤の拡大を図るとともに、配属人員の増加及び派遣先へのチャージアップ(派遣技術社員一人当たりの売上単価の向上)の交渉を推進いたしました。

また、2020年4月に人材育成施設「監督のタネ 千葉」を開設、同年6月に「監督のタネ 名古屋」を移転、リニューアルすることで、業界未経験者をはじめとする当社グループ技術社員の育成環境を整備し、競争力の向上に取り組みました。

加えて、当社グループの成長の礎である付加価値の高いエンジニアとなり得る人材を確保するため、技術社員による知人紹介の推進、有料媒体での募集等、採用強化に取り組みました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高が3,606,779千円(前年同期比19.3%増)となりました。利益面につきましては、売上原価では、新卒技術社員研修の充実、技術社員の積極的な中途採用に伴う待機労務費、IT端末通信費用等の計上、また、販売費及び一般管理費では、営業改革の推進、海外展開などの将来に向けた計画的な費用を計上したことに加え、新型コロナウイルス対策費用を計上したことから、営業利益は198,216千円(同33.6%減)、経常利益は198,453千円(同33.2%減)となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、特別利益を計上した影響により188,696千円(同2.0%増)となりました。

なお、当社グループは建設技術者派遣事業の単一セグメントであるため、セグメントごとの記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べて156,259千円減少し、7,874,262千円となりました。

これは主に、派遣契約の新規受注等の営業活動の結果、売上が増加したことに伴い売掛金が17,484千円増加した一方で、配当金の支払等により現金及び預金が152,830千円減少したことによるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べて157,091千円減少し、2,385,463千円となりました。

これは主に、未払法人税等が266,778千円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べて832千円増加し、5,488,798千円となりました。

これは主に、ストック・オプションの行使に伴う自己株式の処分により資本剰余金が750千円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の連結業績予想につきましては、概ね予想通りに推移しており、2020年5月15日に公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、新型コロナウイルス感染症の影響が2021年3月期上期中は継続するものと仮定し、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいておりますが、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、感染症の影響が長期化するなど、様々な要因により異なる可能性があります。当社グループへの影響について慎重に見極め、今後の業績予想の修正が必要であると判断した場合には、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,831,545	4,678,714
売掛金	1,856,412	1,873,896
その他	210,153	200,614
貸倒引当金	△438	△446
流動資産合計	6,897,672	6,752,779
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	270,645	376,187
建設仮勘定	40,665	—
その他(純額)	60,480	83,353
有形固定資産合計	371,790	459,540
無形固定資産		
リース資産	28,206	23,098
その他	84,861	93,531
無形固定資産合計	113,067	116,630
投資その他の資産		
繰延税金資産	130,309	98,983
その他	517,681	446,328
投資その他の資産合計	647,990	545,312
固定資産合計	1,132,849	1,121,483
資産合計	8,030,522	7,874,262
負債の部		
流動負債		
1年内償還予定の社債	160,000	160,000
リース債務	26,290	26,396
未払金	1,145,106	1,244,109
未払法人税等	310,079	43,301
未払消費税等	428,522	315,082
賞与引当金	120,910	145,199
資産除去債務	7,608	—
その他	181,170	271,008
流動負債合計	2,379,689	2,205,097
固定負債		
社債	70,000	70,000
リース債務	16,242	9,603
資産除去債務	76,623	100,762
固定負債合計	162,866	180,365
負債合計	2,542,555	2,385,463
純資産の部		
株主資本		
資本金	30,000	30,000
資本剰余金	1,172,858	1,173,608
利益剰余金	4,286,538	4,286,675
自己株式	△1,430	△1,484
株主資本合計	5,487,966	5,488,798
純資産合計	5,487,966	5,488,798
負債純資産合計	8,030,522	7,874,262

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
売上高	3,023,588	3,606,779
売上原価	2,019,279	2,645,584
売上総利益	1,004,309	961,194
販売費及び一般管理費	705,720	762,978
営業利益	298,588	198,216
営業外収益		
受取賃貸料	285	285
受取和解金	30	668
その他	14	23
営業外収益合計	329	976
営業外費用		
支払利息	742	225
支払保証料	715	272
減価償却費	187	187
その他	54	54
営業外費用合計	1,699	739
経常利益	297,218	198,453
特別利益		
保険解約返戻金	—	90,676
特別利益合計	—	90,676
特別損失		
固定資産除却損	11,427	203
特別損失合計	11,427	203
税金等調整前四半期純利益	285,791	288,925
法人税、住民税及び事業税	107,107	68,903
法人税等調整額	△6,265	31,325
法人税等合計	100,841	100,229
四半期純利益	184,949	188,696
親会社株主に帰属する四半期純利益	184,949	188,696

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益	184,949	188,696
四半期包括利益	184,949	188,696
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	184,949	188,696

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

当第1四半期連結会計期間において、2020年4月1日にシンガポール共和国にCOPRO GLOBALS PTE. LTD. を設立いたしました。同社は当社の特定子会社に該当しております。

なお、COPRO GLOBALS PTE. LTD. の決算日は12月31日であり、当社グループの連結決算日と異なるため、当第1四半期連結累計期間においては貸借対照表のみ連結の範囲に含めております。